琵琶湖河川ゼミナール&河川レンジャーとの対話

H27. 7. 17

一琵琶湖河川事務所一

琵琶湖河川事務所は、職員の技術力向上に関する取り組みとして、学識経験者のお話しを聴き意見交換を行う「琵琶湖河川ゼミナール」を行いました。

第1回は、テーマを「河川レンジャーと流域連携」とし、職員のほか住民団体の代表や広報施設アクア琵琶のボランティアスタッフが参加しました。

また、併せて琵琶湖河川レンジャーの任命式と、河川レンジャーと琵琶湖河川事務所職員の意見交換会も行いました。

「第1回琵琶湖河川ゼミナール」の概要

〇日 時:平成27年7月16日(木)

9:50~11:00

〇対 象:琵琶湖河川事務所職員ほか 計39名

〇テーマ:「河川レンジャーと流域連携」

〇講 師: 摂南大学名誉教授

澤井 健二 氏

澤井講師からは、河川レンジャーに求められる役割をはじめ、川との付き合い方などを先生の豊富な活動実績を交え、お話しいただきました。

- ○「いい川」とは何か?
 - 安全な川
 - ・ きれいな川
 - ・多様な生き物がいる川
 - ・近づきやすい川 そんな川にするためには?
- 〇親水活動
 - ・行政と地域ボランティアが協働した親水整備
 - 澤井ゼミによるEボート活動

河川レンジャーからは、Eボートの活用方法や若い世代への伝承方法について具体的な質問が寄せられ、非常に有意義な講義となりました。





【澤井健二先生】

河川レンジャー任命式、職員とレンジャーとの意見交換会

〇日 時:平成27年7月16日(木)

9:40~ 9:50 任命式

11:10~12:00 意見交換会

○参加者:河川レンジャー3名、事務所職員13名

任命式では、北村レンジャー及び根木山レン ジャーが新規及び更新で任命されました。

意見交換会では3名のレンジャーごとに3テーブルに分かれ、それぞれ活動内容について説明を聞き、職員から意見を出す形で意見交換を進めました。

レンジャーからは、河川事務所との対話の中で、 今後の活動方針を考える上で非常に参考になっ たといった感想が伝えられました。







【任命式の様子】

■河川レンジャーとは

河川の管理者である行政と受益者である住民の間に介在して、住民が河川に 関心を持つような活動に取り組むとと もに、個別事業の検討段階における住 民意見の聴取や河川に関わるニーズの 収集を行うコーディネーターです。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所 調査課 077-546-0867

